

Go Too! Group、FIBAとの提携を締結！ スポーツを起点とした新たな「地域共創モデル」を愛知から始動

～IWBFとの連携による車いすバスケット・エキシビションマッチ開催へ拡大、さらに日本生命が協賛～

愛知県内に、モビリティを起点としたスポーツ・文化・食で地域の暮らしを彩る、Go Too Group株式会社(旧Gホールディングス、本社:愛知県、代表取締役社長:後藤 善午、以下当社)は、2026年7月、国際バスケットボール連盟(FIBA)と愛知県初となる国際大会実施に関わる契約を締結いたしました。

当社はこのFIBAとの提携を契機として、世界のパラスポーツを牽引する国際車いすバスケットボール連盟(IWBF)との連携を拡大。2026年10月10日(土)・11日(日)に「三井ショッピングパーク ららぽーと名古屋みなとアクルス(以下、ららぽーと名古屋アクルス)」で開催する「Aichi Go Too! Sports Fes.」において、世界水準のインクルーシブスポーツを体感できる「3x3車いすバスケットボール・エキシビションマッチ」の開催を決定いたしました。

さらに、このスポーツを通じた新たな地域共創の思想に深くご共感いただいた、日本生命保険相互会社(以下、日本生命)の協賛が決定いたしました。企業・国際競技団体・地域が一体となり、一過性ではない新たな「地域共創モデル」を愛知から全国へ向けて実装・発信してまいります。



左から国際バスケットボール連盟(FIBA) マネージングダイレクター アレックス・サンチェス様、Go Too Group株式会社 常務取締役 後藤善人

FIBA提携から始まる「地域共創企業」への進化

近年、企業には経済的利益だけでなく、多様性や地域活性化といった「社会的価値」の創出が求められています。当社は長年、愛知県内で自動車販売を中心としたモビリティ事業を展開してまいりましたが、人口減少などの環境変化を見据え、店舗ネットワークや地域との絆という資産を活かした「地域共創企業」への進化を目指しています。

その進化の起点となるのが、FIBAとの国際大会実施契約です。なぜ、FIBAなのか。それは、スポーツには言葉や国籍を超えて人々を引き寄せ、街全体をステージに変えて都市を活性化する圧倒的な力があるからです。

FIBAのグローバルネットワークとアーバンスポーツの発信力を、当社の地域ネットワークと掛け合わせることで、地域コミュニティを世界へ開き、地域再生とグローバル展開を同時に果たす「循環型社会モデル」を提示します。この強固な提携を皮切りに、リアル体験の創出からデータマーケティング、実店舗への送客循環を生み出し、持続可能な地域共創を具現化してまいります。

共創の広がり

FIBAとの提携を皮切りに、当社の地域共創の輪はさらに加速しました。障がいの有無に関わらず誰もがスポーツを楽しめるインクルーシブな社会を目指す「IWBF」の理念と、当社の「走り出す人を応援する」というミッションが共鳴し、今回のフェスへの参画と連携が実現いたしました。

そして、この世界水準のインクルーシブスポーツを地域に届けるという志に、「人」「地域社会」「地球環境」の3領域で社会のサステナビリティ向上を推進する「日本生命」様が共感。協賛企業として力強くサポートいただくこととなりました。

単なるイベントの枠を超え、異なる領域の三者が想いを一つにすることで、多様性や支え合いをリアルに“体感できる場”を創出します。

実施内容(「Aichi Go Too! Sports Fes.」)

本イベントでは、車いすバスケットボール・エキシビジョンマッチを中心に、来場者が障がいの有無や世代を超えて、多様性や挑戦を体感できるコンテンツを展開予定です。また、競技観戦だけではなく、交流・体験・学びを生み出す「地域共創型フェス」として実施します。

【3x3車いすバスケットボール・エキシビジョンマッチ】

IWBFとの連携により、世界トップチームと国内最高峰の選手たちが3x3形式で激突する、世界最高峰のスポーツエンターテインメントを目の前で体感いただけます。強烈なスピードと精緻なチェアワークが交錯する迫力のプレーを通じ、来場者が多様性を自然に感じ取れるコンテンツとして実施します。



【誰もが楽しめる5つのインクルーシブスポーツ体験】

スポーツを“観る”だけでなく、障がいの有無や世代を超えて誰もが参加できる「5つのインクルーシブスポーツ体験」を展開。車いすバスケット体験、ファミリー向けスポーツ企画、地域・学生・企業との連携企画などを通じ、交流と学びが生まれる場を提供します。



車いすバスケット



3x3車いす卓球



目隠し玉入れ



ボッチャ



目隠しすいかわりレー

イベント概要

イベント名称	:Aichi Go Too! Sports Fes.
開催日時	:2026年10月10日(土)・11日(日)
会場	:ららぽーと名古屋みなとアクルス (愛知県名古屋市港区港明2丁目3番2号)
主催	:Go Too Group株式会社
協賛	:日本生命保険相互会社
連携	:国際バスケットボール連盟(FIBA)、国際車いすバスケットボール連盟(IWBF)



各団体コメント

Go Too Group株式会社 常務取締役 後藤 善人

スポーツには、言葉では届かない感情を動かし、人と人をつなぐ力があります。私たちGo Too! Groupは、「走り出す人を応援する」というミッションのもと、FIBAとの提携を起点に、スポーツを通じた新たな地域共創の形を愛知から創り出してまいります。今回の取り組みを一過性のイベントで終わらせることなく、「Aichi Go Too! Sports Fes.」を継続的に育て、地域にスポーツの熱量と共生の文化を根づかせることで、30年後も「この地域にGo Too! Groupがあって良かった」と言っていただける存在を目指してまいります。



国際バスケットボール連盟(FIBA) マネージングダイレクター アレックス・サンチェス様

3x3のイベントがGo Too Group株式会社とともに愛知県で初開催できることを大変嬉しく思っています。

パートナーであるGo Too Group株式会社が掲げている地域共創モデルは私たちFIBA 3x3にとっても非常に重要視している点で、これから数年にわたり、一緒になって発展させていきたいと考えています。



国際車いすバスケットボール連盟(IWBF) 事務総長 ガブリエル・ツァンゲンファイント様

この3x3の開催を実現させてくださったGo Too Group株式会社、日本生命保険相互会社、そしてFIBA 3x3のすべての関係者の皆様に、心より感謝申し上げます。

3x3車いすバスケットボールの理念の一つは、競技を広く人目に触れる場所で展開し、その卓越したプレーや「車いすスポーツはエンターテインメントである」という驚きを観客の皆様に体感していただくことにあります。そのため、ショッピングセンターという場所での開催は私たちのビジョンに合致しており、アジアパラ競技大会を控えた今、来場者の方々に車いすバスケットボールの魅力を知っていただく絶好の機会となります。

Go Too Group株式会社と連携し、この競技の魅力を発信し、さらなる認知度向上に取り組んでいけることを楽しみにしています。



本取り組みが目指す「地域共創モデル」

当社は、本取り組みを単発のイベントとしてではなく、スポーツを起点に地域・企業・教育機関・競技団体がつながる、継続的な地域共創モデルとして育てていくことを目指しています。

今後も「Aichi Go Too! Sports Fes.」を継続的に開催し、観る・体験する・交流する機会を地域に創出することで、スポーツの熱量を一過性で終わらせることなく、愛知に根づく新たな文化として発展させてまいります。

また、本取り組みを通じて生まれる学びやつながりを、スポーツ・文化・食・芸術などの領域へも広げ、当社が目指す地域共創の輪をさらに拡大してまいります。



■会社概要

商号 :Go Too Group株式会社
住所 :〒460-0017 名古屋市中区松原1丁目6番2号
代表取締役社長 :後藤 善午
設立 :1965年7月 後藤本社株式会社として設立
2017年9月 Gホールディングス株式会社に商号変更
2026年7月 Go Too Group株式会社に商号変更
事業内容 :愛知県のトヨタ自動車販売会社などを傘下に持つホールディングカンパニー
グループ会社 :トヨタカローラ名古屋株式会社、トヨタカローラ愛知株式会社、ネッツトヨタ中部株式会社、
トヨタGo Tooサービス株式会社、アイナレンタリース株式会社、株式会社モーセ
WEBサイト :<https://go-too-group.jp/>